

貧困とは何か？

～自己責任では片付けられない問題～

第1部

志賀信夫さんの講演

第2部

講師を交えてフリーディスカッション

酷暑の夏、電気代節約のためエアコンを付けず熱中症になった人がたくさんいました。この冬、暖房費節約で体調を崩す人が少なければいいのですが…。

「子ども食堂」を必要とする児童が増えているということはどういうことなのでしょう。憲法には「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と書かれています。生きていければいいのでしょうか？スマホがあればいいのでしょうか？「親ガチャ」という言葉に象徴される、格差が固定化される社会がこれからも続くのでしょうか。「貧困」についていっしょに考えてみませんか。

2025 **11.8** 土 14:00-16:30

当日参加も歓迎！

場所 松本市中央公民館(Mウイング) 3階3-1・3-2 会議室

定員 / 90名

後日YouTubeで配信予定

※オンライン参加はありません。

会費 / 信州自遊塾会員・学生：無料

一般参加：500円

お申込みは
こちらから



講師 志賀信夫さん

大分大学准教授。一橋大学社会学研究科博士後期課程修了、博士（社会学）。NPO 法人「結い」理事。主な著書に、『貧困理論入門』（堀之内出版、2022年）、『貧困とはなにか』（ちくま新書、2025）など。



[お申し込み方法] 信州自遊塾 <https://jiyujuku.org/> の「講座申込フォーム」または氏名・連絡先を明記の上、FAX0263-84-5611にてお申し込みください。

[お問い合わせ] 090-9267-6353(富取)

[主催]：信州自遊塾

[後援]：松本市・安曇野市・塩尻市・信濃毎日新聞社・市民タイムス